



# いきいき

2026

1月

第44号

## 伊丹市民生委員児童委員連合会



イラスト 池内 美奈子 氏

### 民生委員児童委員信条

- 一、わたくしたちは隣人愛をもって社会福祉の増進に努めます
- 一、わたくしたちは常に地域社会の実情を把握することに努めます
- 一、わたくしたちは誠意をもってあらゆる生活上の相談に応じ自立の援助に努めます
- 一、わたくしたちはすべての人々と協力し明朗で健全な地域社会づくりに努めます
- 一、わたくしたちは常に公正を旨とし人格と識見の向上に努めます

### ◆目次◆

- 新年のごあいさつ ..... P 2
- こんにちは！民生委員さんっ！！ ..... P 3
- こども食堂紹介 ..... P 4
- ふれ愛福祉サロン紹介 ..... P 5
- 部会研修報告 ..... P 4～5
- 活動の報告 ..... P 6
- 新任民生委員紹介 ..... P 6～7
- お知らせ ..... P 8

# 新年のご挨拶

## 伊丹市民生委員児童委員連合会

### 会長 穂積 幸美



あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶びいたします。昨年12月全国一斉改選で伊丹市民生委員児童委員連合会の会長を務めさせていただくこととなりました。よろしくお願いいたします。

「民生委員・児童委員の仕事って？」といつも自分に問います。平時・有時(災害など)において地域にお住いの方の見守りをするなかで、何気ない会話を大事にする。困りごとがあれば、少しでも軽く生きやすくするために「関係機関への橋渡し」をすることに尽

きません。

日常生活の中で困りごととは人それぞれに異なりますが、「子ども」には、虐待 不登校からひきこもりへ ヤングケアラー 貧困などから徐々に抜け出してほしい。「高齢者」「障がい者」の方にはその人らしさを保ち、安心して暮らしてほしいものです。そのためには委員のみなさんがその人やご家族などに温かいお声かけが鍵となります。挨拶は人と人が繋がるきっかけづくりです。

近い将来、南海トラフが30年以内に60%~90%程度以上の確率で発生すると言われております。阪神淡路大震災を経験した私たちにできることを地域の実情を鑑みながら、地域の方々と協働していく方法を探っていきたいですね。

皆様におかれましては、どうか健康にご留意していただくとともに、本年も当連合会へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 伊丹市長 中田 慎也



あけましておめでとうございます。

民生委員・児童委員の皆様には、お健やかに2026年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、大阪・関西万博が開催され、世界中から集まった最先端の技術や多様な文化は2,500万人を超える来場者に

感動をもたらしました。

伊丹市におきましては、20年間にわたり市政の発展にご尽力された藤原前市長から、4月に私がバトンを受け、「安全・安心」や「人づくり」を柱としたまちづくりを引き継ぎながら、伊丹のまちが持つ魅力を市内外に発信し、伊

丹のまちに誇りを感じ、「住みやすい」、「住み続けたい」、そして、伊丹を離れても「もう一度住みたい」と思えるまちづくりを実現し、次の世代に引き継いでいけるよう、強い信念を持って全力で取り組んでいるところでございます。

私にとって市長として初めての新年を迎え、改めてその使命と職責の重さに身の引き締まる思いでございます。民生委員・児童委員の皆様におかれましては、悩みを抱える方や支援が必要な方への相談役・パイプ役として、人と人とのつながり、身近で顔が見える関係づくりなど地域福祉の推進にかけがえのない役割を担っていただき、大変心強く感じているところでございます。

今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、伊丹市民生委員児童委員連合会の益々のご発展と、皆様にとって本年が、希望に満ちた幸多い年になりますことを心からお祈りいたします。

## 社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会

### 会長 坂本 孝二



新年あけましておめでとうございます。

民生委員・児童委員、主任児童委員の皆さまにおかれましては、新たな任期のスタートとともに、健やかで穏やかな新年をお迎えのことと存じます。皆さまにとって、本年が実り多く、素晴らしい一年となりますよう、

心よりお祈り申し上げます。

私も昨年6月より伊丹市社会福祉協議会の会長を拝命し、皆さまとともに「共に生きるまちづくり」への歩みを始めて、初めての新年を迎えることとなりました。この節目にあたり、改めて「人と人とのつながり」の尊さと、その力

の大きさを実感しております。

私たちのまち伊丹においても、少子高齢化の進展や人口減少、単身世帯の増加、子育てに関する不安、孤立や生活困窮など、さまざまな課題があります。

そのような中、民生委員・児童委員、主任児童委員の皆さまが、地域に根ざして日々、見守りや寄り添い、支え合いの輪を広げてくださっていることに、心より感謝申し上げます。

本会といたしましても、「みんなで創る、自分らしく暮らせる共生のまち」の実現に向けて、今後も地域の皆さまと手を携えながら、人と人がつながる、あたたかなまちづくりに努めてまいります。

新たな一年の始まりにあたり、引き続き皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## ▶ 歳月に思いを馳せて

私は48歳の時に民生委員児童委員を拝命致しました。子どもも手を離れボランティアな活動にも参加できそうな時期でした。

本を読むことが好きだったので視力障害の方の読書のお手伝いができればと点字サークルに申し込みましたが、ことたりていたようです。

そんな時に前任の民生委員の方に声をかけられたのです。

やる気は十分あったのですが、現実には直面するとなかなか大変でした。

午前6時前に電話で「苦しい、助けて」と。新米の私は飛んで行くのですが、救急車を呼ぶまでもなく回復なさいます。そんなことが何回も何回もあり、段々要領がつかめるようになったそんな時期に介護保険制度が成立し、ヘルパーが派遣され、肩の荷が下ろせたように感じたものです。

またヘルパーさんからの相談もあります。

私の担当の高齢者が詐欺にあっているのではないかとの連絡がありました。

今日から工事にかかるという日に男性の民生委員さんと一緒に待ち構えて話をつけたことも

ありました。これは演技力も要り、かなり神経を使いました。

つぎの事例は普通の見守りで皆さんも遭遇しがちなことです。

認知症の疑いを感じてお宅を訪ねた時のことです。取り留めのない話をされていて先が読めないのが難儀していましたが、私の高校生の頃とその方の家族の話が交錯したかなと思った時、急に生氣を取り戻したかのように、目が輝き話すスピードが変わり、私の父や母のこと、昔のこの辺りのことを溢れるように話されました。どこでスイッチが入ったのかわかりません。

でも一瞬私は有頂天になりました。なんかこの人の心に触れることができ、普通の会話ができたからです。

私は活動の中でお会いした方々、一人一人について語るべき多くのことを記憶しています。

「人間とは何か」哲学的なことばですが、私たちが活動している中に、この答えが垣間見える気がするのです。

皆さまの心に豊かなものが残る、意義のある活動が続きますように。





#### 桜台小学校区 さくらっこ食堂

場所 サンシティホール1階

日時 毎月第2月曜日(祝日の場合は翌週) 17:00~19:00

料金 こども(高校生まで)100円・おとな300円

参加者数 約200~250名・スタッフ10~15名

メニュー カレー、ぶた丼、ハヤシライス、とり丼 を月替わりで提供



#### さくらっこ食堂 実行委員会 委員長 大池 津由美

さくらっ子食堂は、平成28年5月に伊丹市で初めて開催した子ども食堂です。桜台小学校区内にあるサンシティホールの1階部分をお借りして開催しています。運営はさくらっこ食堂実行委員会(構成団体は桜台地区コミュニティ協議会、伊丹市雇用福祉事業団、伊丹市社会福祉協議会 伊丹市関連部署)が行っています。

桜台小学校地区の桜台地区コミュニティ協議会は「子どもが楽しめること」に重点をおき、一年を通じて楽しい活動を行っています。さくらっこ食堂もその一つ「子どもの居場所」として行っています。また子どもたちが、気軽に来れるようにと、あえて申込制にはしませんでした。



告知方法は年度が変わった春先に年1回チラシを配り、その後はPTAメールで開催日やメニューなどを発信してもらっています。

参加者はほとんどが子ども同士で友達と一緒にきますが、たまには一人で来る子どもや、親子で来る人、高齢者のグループもあります。毎回多くの子どもたちが100円を握りしめて来てくれています。今では、コロナ前に戻り毎回200名を超える参加があります。私たちは「今日は何人、どんな人たちが来るんだろう」と毎回ドキドキ、ワクワクしながら開催しています。

また、食堂開催と同時にサンシティホールの一部屋で学習支援も行っています。勉強に関しては食堂の様に多数の参加というのはありませんが、学習教室を楽しみにしている子どももいますので、参加者数は少ないですが、継続して開催しています。

さくらっこ食堂が開店して10年。今では子どもたちにとって楽しいイベントのひとつになり、桜台小学校では誰もが知っている食堂になっています。

今後も「さくらっこ食堂」が子どもたちの思い出の1ページになれるよう、運営しているスタッフと共に楽しみながら続けていきたいと考えています。

#### 障がい者福祉部会研修会報告

#### 「視覚障害者総合福祉施設 京都ライトハウスの見学について」

鈴原小学校区 岩田 雅友

日時：令和7年7月2日(水) 行先：京都ライトハウス 参加者数：51名



今回の視察は、京都市北区にある京都ライトハウスでした。

この施設は、「盲目は不自由なれど、不幸にあらず」と自らが盲人であった鳥居篤治郎氏が昭和36年に創立されました。「情報製作センター」、「視覚支援 あいあい教室(児童発達支援・放課後等デイサービス)」、「就労支援事業所FSTモニー」などの施設を運営されています。当施設の職員の方が施設の概要説明の後、ペアになってアイマスク(目隠し)をした人に交互に手引きして講習会場(段差や狭小な所)を1周する体験をしました。説明された職員は視覚障がい者の方で、ご自身の経験等も含めて、丁寧に説明していただき、白杖を持った視覚障がい者の接し方や誘導方法などを教えてもらいました。外出先で白杖を持った人に出会ったら少しでもお手伝いできるかなという気持ちになりました。



伊丹小  
校区

## 清水ふれあいサロン

伊丹小校区 内藤 康子

日時：毎月第2、第4 金曜日 11:00～13:00 場所：いたみ交流センター  
 参加費：500円 参加者：12名 スタッフ：4～5名

「清水ふれあいサロン」はひとり暮らし、日中独居の高齢者を対象に月2回お弁当を食べ、美味しいコーヒー(ヒロ珈琲の豆)とお菓子で楽しくおしゃべりをしています。思い思いに食べ物や病気、家族や老人会で行った万博のこと等で毎回盛り上がっています。あとクリスマス会、年に2回ほど外に食べに行っています。サロンは4月から猪名野神社横のあじさいセンターから新しく出来たいたみ交流センターにかわりました。少し遠くなったので、参加できなくなった方もおられて残念です。13:00からは自治会主催の百歳体操がありますので参加される皆さん元気に行ってらっしゃい。

伊丹小  
校区

## ふれあいサロン 花みずき

伊丹小校区 藤田 章子(民生協力委員)

日時：毎月第1金曜日(4月、8月、12月休み) 13:30～15:30 場所：法専寺本堂  
 参加費：300円 参加者：平均18名 スタッフ：7名

スケジュールはまずラジオ体操(第1、第2)、みんなで歌おう(オカリナ伴奏)そして毎月ゲストをお招きして楽器演奏や落語、朗読、舞踊を楽しんだり、体操やゲーム大会などその月々に違ったことをしています。その後5～6人で1テーブルを囲みお茶とお菓子で茶話会をします。時間が余れば手遊びや脳トレなどをして終了です。あっという間に時間が経ち参加の方々は毎回楽しみにしていただいているようでスタッフ一同嬉しいです。



## 子ども福祉部会研修会報告

## 「六瀬ほしのさと小学校見学について」

天神川校区 口丸 七郎

日時：令和7年7月22日(火) 行先：六瀬ほしのさと小学校 参加者数：44名

近年、子どもの人口が減少する一方、不登校の子どもは増加傾向にあります。市内の小中学校でも長期休暇の後などに不登校生徒や児童が増加し不登校問題に苦慮されていると聞きます。「自分らしく生きる人を育む」を目的として猪名川町で開校準備中の「六瀬ほしのさと小学校」を視察研修いたしました。

不登校は、特定の子どものみならず、現代社会に潜む多様な「生きづらさ」や「構造的課題」が背景にあると指摘されています。幼稚園までは自由で、先生が同じ目線に立ってくれたのに小学生になった途端、学習指導要領に則った授業が進み、遅れると置いてきぼりに。また、友だち関係が悪化し、学校へ行くのが億劫になり不登校になる。「六瀬ほしのさと小学校」は対話や実体験を通して学ぶことを重視した学校づくり、「どの子どもも星」、どの星も大きさや明るさは違えど、それぞれに輝いているように、誰もがかけがえのない存在です」と仰っていました。令和8年に開校され、子どもたちが元気に校庭を駆け巡っている姿が目に見えます。





## 県外研修報告

日時：令和7年9月10日(水)～11日(木) 行先：福井県福井市・石川県小松市 参加者数：43名

### ■ 鴻池小校区 今井 泰

**研修1日目**は、福井市の障害者支援施設「若越ひかりの村」を見学しました。施設は郊外の丘陵地に位置し、1975年の開所から今年で50年を迎えるとのこと。240名余りが入所する大規模施設で、当初は500名の入所を目指していたそうです。

近年は地域密着型への方針転換により、近隣に小規模施設を多数配置する形へと変化しており、郊外型施設の新設は減少傾向にあるそうです。ただし、恵まれた自然環境や運営効率の良さを持つ大規模郊外施設には、今なお存在価値があるように感じました。

施設に到着した際、広々とした芝生が美しく整えられており、「ひかりの村」という名称にふさわしい光景だと感じました。施設内の見学では、認知症対応のグループホームや就労支援作業所を案内していただきました。グループホームでは入所者の方々と挨拶を交わし、整理された居室を拝見しました。作業所では園芸用品の組み立てや箱折りなどの作業の様子を見せていただきました。帰りには展示販売されている味噌や刺繍ハンカチの購入に列ができていました。

**研修2日目**は、小松市防災センターを訪問し、2024年元旦に発生した能登半島地震についてお話を伺いました。地震発生直後に出勤された隊員の方から、被災地への移動や現地での応援活動、その後の復興状況などについて説明がありました。現地への移動では情報が不足する中、道路の損壊により思うように進めず、集合場所に決まった穴水町(能登半島北部)に到着したのが深夜になってしまった。そのことを非常に残念がっておられた様子が、特に印象に残りました。平常時でも3時間以上かかる行程を、悪路の中で8時間要したとしても不自然ではないと思いましたが、隊員の方々にとっては1分1秒でも早く到着することが使命であり、その責任感が強く伝わってきました。

災害時の情報伝達や復旧には、まだ多くの課題が残されています。私たちも将来の南海トラフ地震などに備え、どのような準備が必要かを真剣に考える必要があると感じました。

2日間の研修を通じて、両施設の職員の方々への使命感とプロ意識に触れ、大変有意義な学びを得ることができました。



## 新任 民生委員 児童委員



▶令和7年8月委嘱



南小校区  
西岡 久美

▶令和7年12月委嘱



伊丹小校区  
松山 宏子



伊丹小校区  
古賀 明子



有岡小校区  
内藤 由美



有岡小校区  
伊藤 和美



有岡小校区  
竹村真理子



神津小校区  
加藤登世子



神津小校区  
櫻井 光子



神津小校区  
上川内綾子



神津小校区  
角至 恭子



神津小校区  
松原 千鶴



神津小校区  
小屋 明子



緑丘小校区  
林 悦子



緑丘小校区  
福永さつき



緑丘小校区  
多田 悦子



緑丘小校区  
北島 邦子



緑丘小校区  
吉川千津子



緑丘小校区  
杭瀬 緑



緑丘小校区  
岡井 久代



緑丘小校区  
山本 哲郎



緑丘小校区  
増田 吉美



緑丘小校区  
武田 貴子



瑞穂小校区  
小池ゆみ子



天神川小校区  
田中 直美



天神川小校区  
堀古 一美



天神川小校区  
堀古 茂子



天神川小校区  
藤井由紀枝



荻野小校区  
松田 好子



鴻池小校区  
上山ますみ



鴻池小校区  
松原 明美



鴻池小校区  
中田 邦夫



南小校区  
竹内 美佐



南小校区  
上田 徹



南小校区  
児玉 淳子



南小校区  
小林 幸子



南小校区  
松村 崇司



鈴原小校区  
阪上佐知代



摂陽小校区  
田中 美幸



摂陽小校区  
前川ゆかり



笹原小校区  
那須 俊也



笹原小校区  
多田 礼子



笹原小校区  
松本満里子



笹原小校区  
塩井 大祐



笹原小校区  
水野 明美



笹原小校区  
池田 友恵



笹原小校区  
堀内 知世



昆陽里小校区  
山崎 研一



昆陽里小校区  
川上 裕子



昆陽里小校区  
竹内千恵美



昆陽里小校区  
須藤千地子



花里小校区  
小長谷正治



花里小校区  
古村 克也



花里小校区  
田口 美和



花里小校区  
来田 雅美



花里小校区  
柳田三世子



稲野小校区  
瀬古 博美



稲野小校区  
福島 美和



稲野小校区  
鎌田 容子



稲野小校区  
加本 敬子



稲野小校区  
岩下奈々子



稲野小校区  
柴田実千代



稲野小校区  
山中 典子



桜台小校区  
溝口 佳子



桜台小校区  
小村 幸子



桜台小校区  
大池津由美



主任児童委員  
片岡 知津

## 社会福祉功労者 厚生労働大臣表彰



稲野小校区  
小林 育子



昆陽里小校区  
岸本 恭子

## 全国民生委員連合会会長表彰

### ■ 永年勤続民生委員・児童委員表彰



伊丹小校区  
永井 素子



桜台小校区  
小笠原 洋子



笹原小校区  
永嶺 哲子



伊丹小校区  
木山 紀子



緑丘小校区  
深江 和子



昆陽里小校区  
大槻 恵美子



荻野小校区  
中島 教子



## 兵庫県知事表彰 社会福祉事業功労者表彰

### ■ 永年勤続民生委員・児童委員



伊丹小校区  
永井 素子



桜台小校区  
小笠原 洋子



笹原小校区  
永嶺 哲子



鈴原小校区  
岩坂 範子

### ■ 優良 民生委員・ 児童委員



伊丹小校区  
木山 紀子



鈴原小校区  
吉川 明美



## 伊丹市 民生委員児童委員連合会の 新体制が決まりました！

会長	穂積 幸美			
副会長	前田久美子			
理事	魚谷 和美	山村 寛子	大田 久雄	三田喜美子
監査	松下 節子	吉田 津矢	尾西 甲七	村山 茂
会計	阪本 清美	木村 悦子		

	第一地区	
	校区	校区幹事
1ブロック	伊丹小校区	石川 和代
	有岡小校区	福田 知子
2ブロック	神津小校区	梶山 登
	緑丘小校区	田中ユカリ
3ブロック	瑞穂小校区	江藤 雅章
	天神川小校区	澤田 広一
	荻野小校区	阪本 清美
	鴻池小校区	田窪 恵子
	主任児童委員	北 由夏

	第二地区	
	校区	校区幹事
1ブロック	南小校区	高橋 江里
	鈴原小校区	須本 淳史
	摂陽小校区	吉岡 優子
2ブロック	笹原小校区	富加見浩美
	昆陽里小校区	藤田 和美
3ブロック	花里小校区	木村 悦子
	池尻小校区	洗川 明美
	稲野小校区	乾 摂子
	桜台小校区	巽 ちくさ

ご協力  
ありがとう  
ございました

### 赤い羽根共同募金

令和7年10月1日～12月9日  
現在、伊丹市内で  
4,885,881円の募金が  
集まりました。



### 伊丹心身障害対策市民懇談会の手をつなぐ愛のバザー

令和7年9月30日～10月5日（10月5日バザー当日）  
仕分け・値付け・会場設営・販売等に延べ36人の民生委員  
児童委員が参加しました。バザーの売り上げは600,100円  
（協力金を含む）でした。

### 編集後記

あけましておめでとうございます。本号の発行にあたりご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。12月に改選があり新しい広報部員も加わってのスタートとなりました。これからも様々な情報をお届けしたいと思いますので、ご意見・ご要望をお寄せ下さい。よろしく願いいたします。

天神川小校区 田中智恵美

※記事を書かれた方の中に11月末に退任された方も含みます。

発行所 伊丹市民生委員児童委員連合会  
編集 伊丹市民生委員児童委員連合会 広報部

〒664-0014 伊丹市広畑3-1 いたみいききプラザ内  
TEL 072-785-0860 FAX 072-787-6911



「広報いきいき」が伊丹市のホームページでもご覧いただけます。ぜひご確認ください。